

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
上 牧 町	上牧町立上牧第二中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

学校と地域の結びつきが希薄になっている中、本校の立地「土地が広く自然環境に恵まれる」に注目、地域との交流、連携はどのようにすればいいのかを考えた。そこで、剪定、除草、草刈り作業等を行う会員募集を校区自治会に呼びかけ「園芸の部」が発足した。一方、在校生、卒業生の保護者に参加を呼びかけ「図書の部」が加わり、町花にちなんで『二中ささゆり会』と名付けて活動をしている。

地域の教育力を活用することにより、生徒とともに野菜の栽培をし、収穫した野菜は、調理実習や給食の食材として使用することなど地域社会との信頼関係をより深いものにする。また、毎日放課後に図書室の開館作業を中心とした活動をよりよいものにする。

コーディネーターを中心に、「園芸の部」・「図書の部」とも会則を設けて、各部の会長、副会長、庶務を中心に、みんなの手で子どもたちの学びの環境を充実させ、美しくする。

2 取組の概要

『二中ささゆり会』は、「園芸」と「図書」の2つの部に分かれて活動している。

『園芸の部』は、3班に分かれ、畑班は生徒が実習できる畑作り（54畝で野菜の栽培）や腐葉土作りを行い、花壇班は花壇の手入れと季節の花の植栽、剪定班は低木の剪定等を行っている。また、合同で校内美化活動に取り組んでいる。『図書の部』は、図書室の環境整備、図書の貸し出し返却業務、新書の紹介カードを作成するなど読書活動推進に関する活動を行っている。

例年4月の第1回定例会時には、「園芸の部」、「図書の部」の活動内容と会員の親睦を深めるために、『上牧二中ささゆり会』の交流会・総会を開催する。学校長、各部の会長挨拶後、会員の自己紹介をし、会則の確認、年間計画等について話し合う。6月には1年生の「農業体験」でささゆり会メンバーの指導のもと、サツマイモ植えを行っている。11月の収穫時にもお世話いただいている。また、年末には外部から講師を招き、園芸教室を開催している。



ささゆり園芸メンバー



剪定作業



図書定例会